

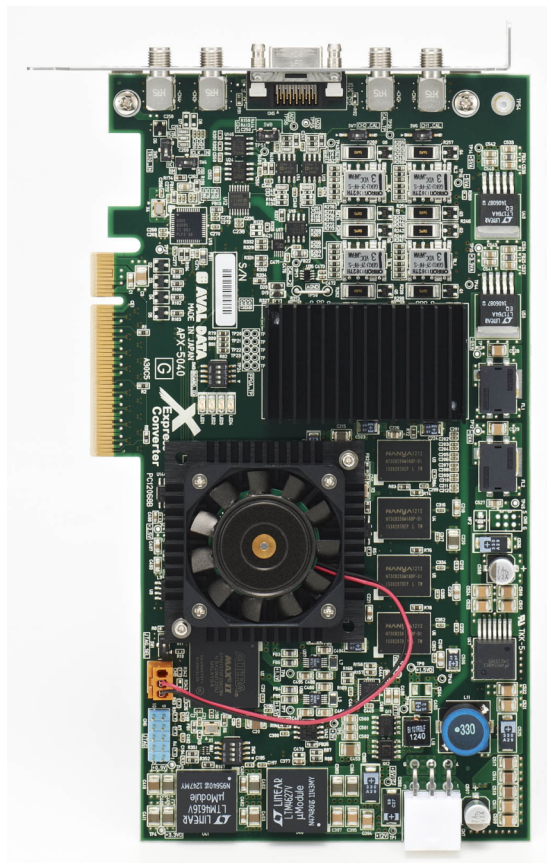
2チャンネル同時の14bit/400MHz高速サンプリングを実現する PCI Express対応A/D変換ボード「APX-5040」を開発

株式会社アバールデータ(以下アバール、代表:嶋村清、本社:東京都町田市旭町 1-25-10、URL:
<http://www.avaldata.co.jp>、E-Mail: sales@avaldata.co.jp)は、400MHzの高速サンプリングを実現するPCI Express
に対応したA/D変換ボード「APX-5040」を開発、2013年2月20日より発売開始する。

「APX-5040」は、分解能14bit、400MHzの高速サンプリングできるシングルエンド入力2chを持ち、高速信号を
高精細に記録することができる高速A/D変換ボード。様々なトリガモードを搭載して、必要なデータを取得し
FPGAでデータ処理することができる。このFPGAでは多彩なトリガモード・処理機能などを再設計・再構築を可能にしており
ユーザーの用途に合わせてカスタマイズができる。「APX-5040」
は、内蔵するDMAコントローラにより、CPUを介さずにメモリ
転送ができる。また、PCI Express 2.0 (Gen2) 5.0GT/s × 8に
対応することで、アナログ入力帯域のパフォーマンスを最大限
に発揮できる。

「APX-5040」は、従来より発売しているアバールのExpress
Converterシリーズ「APX-500-414」をPCI Expressの転送速度
向上と基板サイズのコンパクト化を実現し、一般的なPC*1
への搭載を可能にしている。

製品名 : A/D変換ボード
型式名称 : APX-5040
受注開始 : 2013年2月20日
出荷開始 : 2013年4月1日
販売予定価格 : ¥458,000 (消費税別)



■製品に関する問い合わせ先
株式会社アバールデータ 営業部
電話 : 042-732-1030 FAX : 042-732-1032
電子メール : sales@avaldata.co.jp
ホームページ : <http://www.avaldata.co.jp>

*1 : 従来製品はフルサイズ PCIe ボード製品のため、サーバー向けPCを必要とした。本製品はショートタイプの基板サイズとなりコスト面でも有利なPCを使用することができる。

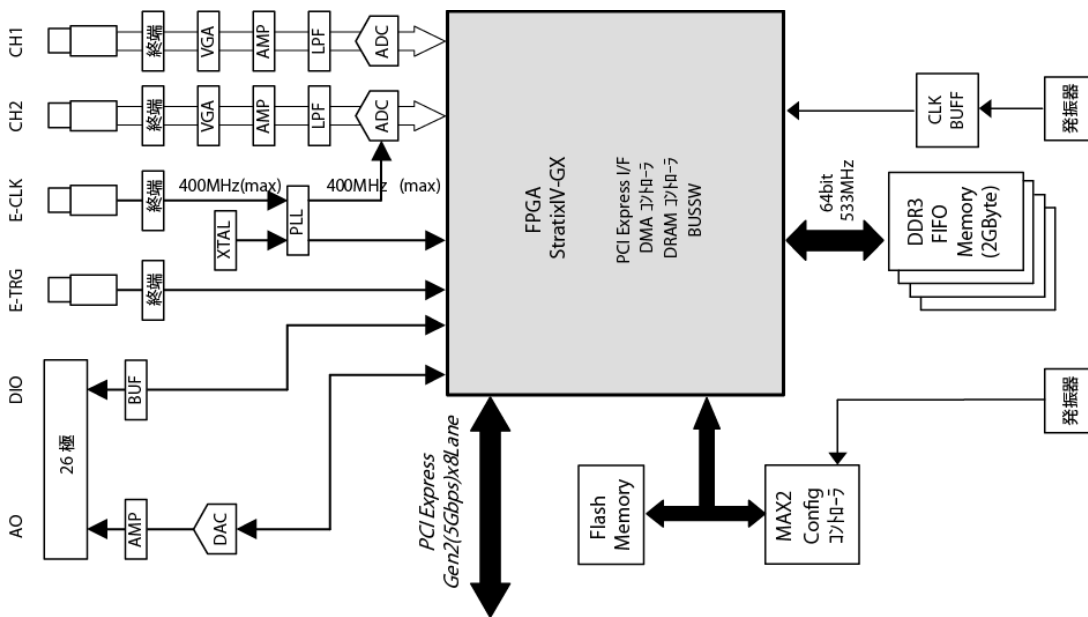
■ APX-5040 の特長

- PCI Express 2.0 (Gen2) 5.0GT/s ×8 対応
- 14bit/400MHz サンプリングの高速 ADC を使用
- ±2V/±1V/±0.5V のシングルエンド入力を 2ch
- 外部トリガ入力・外部クロック入力を各 1ch
- 変動周波数入力対応
- 汎用 DI・DO を各 4ch
- 汎用 AO を 2ch
- FIFO Memory として DDR3-SDRAM (2Gbyte) を搭載
- DMA コントローラを内蔵し CPU を介さずにメモリ転送が可能
- FPGA データの Up Data 機能搭載

■ APX-5040 の主な仕様

項目	仕様
入力チャンネル	シングルエンド 2ch
サンプリングクロック	400MHz
分解能	14bit
サンプリングタイム	2.5ns (min)
サンプリング数	256M ワード/1ch
入力レンジ	±2V、±1V、±500mV
入力インピーダンス	50Ω
トリガ	外部トリガ/アナログトリガ/ソフトトリガ/DI トリガ (FPGA により様々なトリガモードをサポート)
メモリ	DDR3-SDRAM(2G バイト)
FPGA	LSI : EP4SGX180HF35C2N (ALTERA 社製) トリガ種類 : 内部トリガ (アナログトリガ)、外部トリガ、ソフトトリガ、DI トリガ アナログトリガ : エッジ・レベル・パルス トリガポジション : プリ・ポスト・ディレイ ユーザーロジック : 空き領域はカスタム可能
システム bus	PCI-Express2.0(Gen2) 5.0GT/s × 8
電源	+12V±9%、+3.3V±8%
動作環境	温度 0~50℃、湿度 35%~85%(無結露)
寸法	192.65mm×111.15mm、パネル幅 20mm(突起物含まず)
対応 OS	Windows7/8 各 32bit/64bit に対応
環境対応	RoHS

■ APX-5040 ブロック図



■ APX-5040 パネル面

